



「自殺に傾いた人への電話相談支援」

電話相談や相談窓口等で、さまざまな生きづらさを抱え、自殺に傾いた人と出会う機会がありますが、落ち着いて適切な対応をするには、知識や相談スキルを身につける必要があります。

本研修の講義では、電話相談と面接相談の違いや、傾聴、リスクアセスメントと対応、若者のこころの特徴について学びます。

また、演習やロールプレイ等を通して、共感や危機介入等、効果的な相談スキルを身に付け、日々の相談場面での対応力の向上をめざします。

日 時 令和元年7月26日（金） 午前10時から午後4時まで

場 所 エル・おおさか 6階606号室（大阪府中央区北浜東3-14）

内 容 テーマ「自殺に傾いた人への電話相談支援～若者のこころの特徴と対応～」

○講義

- ・電話相談と面接相談の違い
- ・「聴くこと（傾聴）」とは
- ・援助（共感）的コミュニケーション技術
- ・「沈黙」
- ・リスクアセスメントと対応
- ・若者のこころの特徴について

○演習

- ・反復
- ・声のトーン
- ・オープンクエスチョン
- ・クローズドクエスチョン
- ・反射
- ・明確化

○ロールプレイ

- ・リスクアセスメントの対応事例

○グループワーク

講 師 関西福祉科学大学大学院 社会福祉学研究科 教授 都村 尚子 氏

対 象

- ・大阪府内（大阪市・堺市を除く）の保健所・保健センター、市町村の保健・福祉関係部署で、精神保健福祉業務を含む相談支援業務に従事する職員
- ・大阪府内の高等学校（大阪市立・堺市立を除く）、大学、専修・各種専門学校等教育機関の教職員

[定員:50名（申込み先着順）]

[申込み方法]

研修申込みフォームから直接お申込みください。 ※ FAXでの申込みは不可です

- ① 氏名（ふりがな） ② 職種 ③ 従事年数 ④ 所属 ⑤ 所在地
⑥ 連絡先電話 ⑦ メールアドレス ⑧ 受講研修番号（J-2とご記入ください） ⑨ 受講動機

[申込み先]

研修ホームページ <http://kokoro-osaka.jp/> （「こころのオアシス」→「[自殺対策研修](#)」）

*受講いただけない場合のみ連絡します。

[申込み期限]

令和元年6月3日（月）～7月12日（金） *定員になり次第、締切りとさせていただきます。

[問合せ先]

大阪府こころの健康総合センター 事業推進課 担当：小椋・湯浅

電話 06-6691-2810（課直通）

【会場へのアクセス】



電車をご利用の場合

- 京阪・Osaka Metro 谷町線「天満橋駅」より西へ300m
- 京阪・Osaka Metro 堺筋線「北浜駅」より東へ500m

バスをご利用の場合

- 大阪シティバス『天神橋』下車すぐ